



# 四 気 折 々

川越町立川越中学校  
学校だより 第11号  
平成29年7月6日

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

## 脈々と...

5月29日（月）から6月16日（金）までの3週間、本校卒業生である2名が教育実習のため母校に帰ってきた旨を「四気折々第7号（6月5日付）」でお知らせして、早1か月が過ぎ去りました。両名とも充実した3週間を終え、それぞれの思いを礼状にしたため、送付くださいました。現在の川中生にもこの先輩たちの熱き思いが脈々と受け継がれていることにとてもうれしく感じます。以下、両名の礼状をご紹介します。



拝啓

暑さが日ごとに増してまいりましたが、いかがお過ごしですか。私は大  
学に戻り、日々の生活を元気に過ごしております。

川越中学校での教育実習では校長先生を始め多くの先生方に  
大変お世話になりました。お忙しい中、先生方から多くのことを教  
えて頂き、また生徒の皆さんからは元気を頂いたので、充実した三週  
間を過ごすことができました。改めて無事に教育実習を終えさせて  
頂きましたことを深く感謝申し上げます。

母校である川越中学校で実習させて頂くことになり、ご挨拶たく  
がった時、多くの不安がありました。しかし、校長先生と教頭先生の優  
しいお言葉や助言を頂いて、不安が和らぎ一杯頑張った多くのこと  
を学ぼうという気持ちが大きくなりました。そして、何度も私の拙い授業  
を見て頂き、研究授業に對しての助言を頂いたことで目標が見え、自  
信が湧いてきました。多くの暖かいお言葉をかけて頂いたことを深く感謝  
申し上げます。

川越中学校での実習は私にとって教師という職業は素晴らしい。

やりがりのあるものだと実感し、将来は教員になるしかないと確信した  
時間となりました。教員採用試験は狭き門であり一回では合格でき  
ないかもしれませんが、諦めずに川越中学校の先生方のような生徒一  
人一人を大切にしているような教師になりたいと考えております。これか  
らもご指導を頂けますようお願い申し上げます。  
暑くなりますよ。これから季節ですが、皆様のご健康と川越中学校  
の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

平成二十九年六月二十三日

教育実習生



【裏面に続きます】

拝啓

梅雨の晴れ間にのどく青空に夏らしさを感じていますが、いかがお過ごしでしょうか。私は、大学に戻り日々の生活を元気に過ごしております。

川越中学校での教育実習では、校長先生をはじめ多くの先生方に大変お世話になりました。先生方から、また生徒の皆さんからも多くの学びを頂き、忙しくも充実した三週間を終えた今では、数々の思い出を胸に残し、大学へ戻り、改めて無事に教育実習を終えさせて頂き、ありがとうございました。

実習中の様々な思い出がよぎる今のこの心境ですが、母校に戻り貴重な経験をさせて頂いたことは、卒業生としても非常に感慨深く、諸先生方の生徒への思いは、私が中学生だった頃感じた事とは全く異なり、生徒一人一人に対する先生方の深い愛情を改めて感じる、ことができました。



した。実際の現場でなければ、知る、こののできない事も多く、生徒へ投げかける最善の言葉や表現の仕方などを教師という立場で経験することができ、貴重で学びの多い教育実習でした。また、放課後には部活動にも参加させて頂き、生徒と接することで教育現場では様々な視点から生徒と関わることで先生方の日々の生活をより感じることができました。研究授業では至らない点が多々あったことを反省すると共に校長先生から暖かいお言葉を頂いたことを深く感謝申し上げます。

川越中学校での実習は私にとって一層教師になりたいと思う気持ちが高まり、絶対に教員になりたいと確信しております。教員採用試験は狭き門ではありますが、川越中学校の先生方のような生徒の将来を思う教師になる為にも、今後試験勉強に励むと共に自分自身の人間性も育み日々成長していきたいと考えております。これからもう、指導を頂けよう、お願い申し上げます。

暑くなります、これからの季節ですが、皆様の健康と川越中学校の益々の発展をお祈り申し上げます。

敬具

平成二十九年六月二十六日

教育実習生